

生子菅小「学ぼう！市の防災対策」



段ボールベットの組み立て



防災マップの説明



仮設トイレの組み立て

11月17日、坂東市教育研究会指定の研究発表会が生子菅小学校で行われ、4年生では、社会科「自然災害にそなえるまちづくり」をテーマに授業が行われました。

当日は、市交通防災課の職員が講師となり、市が取り組む災害対策や、生子菅小学校区ではどのような災害のおそれがあるかを「防災マップ」を活用しながら確認しました。児童は、避難所設置が必要とされる仮設トイレや段ボールベットの組み立てなどを体験し、自然災害から地域の安全を守るための対策や備えについて学びました。

岩井第二小 ロボットPepperで防災学習



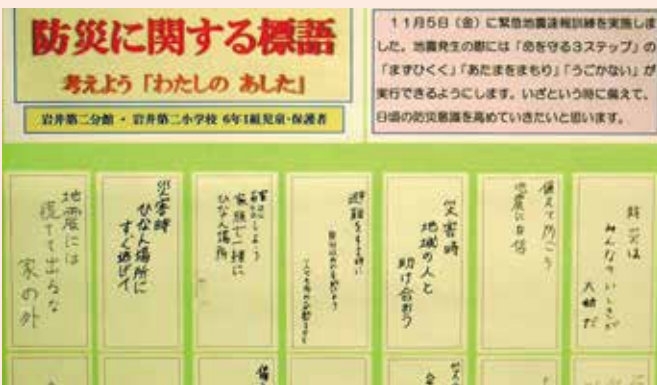
11月24日、岩井第二小学校5年生を対象に、県の防災・危機管理課の方を講師に迎え、ロボットPepper（ペッパー）を活用した防災に関する授業が行われました。

授業では、ペッパーが身振りを交えながら、災害発生時にとるべき行動や災害への備えなどを説明。児童たちも真剣に耳を傾けていました。児童からは、「災害を身近に感じた」「避難の仕方を再確認しておきたい」「命を守る行動をしていきたい」などの感想が聞かれました。

また、11月5日には、緊急地震速報訓練の実施を受け、6年生とその保護者を対象に、「防災に関する標語」(岩井第二分館と共催)を募集しました。

標語は、防災意識の向上を目的に募集し、11月下旬から12月上旬までの間、岩井図書館で掲示されました。

どの標語も大切な命を守るための、すばらしい作品でした。



▼携帯電話番号が変わったと電話し、お金を要求してくる息子や孫はすべて詐欺です